



学校だより

おい大空

令和6年10月31日
佐久平浅間小学校

NO. 7

佐久市長土呂1717

0267-66-1717

♪♪ 思い出に残る音楽会 ♪♪

音楽会テーマ「みんなの思い出に残るようなすてきな音楽会にしよう♪」のもと、お互いの発表を聞き合う音楽会1日目も、保護者・ご来賓の皆様に披露する音楽会2日目も、どちらも満足のいく発表になったようです。きっと、一人一人のめあてや目標も達成できたことでしょう。また、他学年の発表の際、手拍子をする仕草さから、心から歌や演奏を楽しんでいる様子が伺えました。

今回は、10周年記念ということで、10周年記念事業実行委員会の皆様が制作してくださったオリジナルソング「つなぐハイタッチ」も披露しました。今後、さまざまな場面で歌う予定です。

保護者・ご来賓の皆様、お忙しい中ご来校いただきまして、ありがとうございます。また、当日の駐車場の対応等、ご協力をいただきましたPTA役員の皆様、ありがとうございます。

児童のキャリアパスポートより

- ★毎日、この日のために2時間目休みと昼休みの時間を使って練習していた時に、音楽の先生が「3年生は熱心だな」と言ってくれたから、もっと頑張ろうと思いました。本番では、緊張しすぎてもう泣いちゃいそうだったけど、一生懸命できたのでよかったです。
- ★先生の指揮を見てテンポや強弱、音程に気をつけて演奏をすることができました。間違えたところをみんなでカバーして目立たないようにして一番最高の演奏にすることができました。
- ★「虹」では、曲紹介で間違えずに言ったり、大きい声でみんなに伝えることができました。歌では、ピアノと一緒に1つになって歌うことができてよかったです。家族や友だちのことを想ってうたうことができました。6年生最後の音楽会を精一杯楽しむことができました。



3年 よろこびの歌～すてきな日曜日バージョン



1年 ともだちといっしょに
～がっこうってたのしいな～



6年 虹

11月の予定

- 1日(金) 全校4時間授業、6年計画休業
- 5日(火) 全校道徳(朝～1時間目)
避難訓練週間(～11/8)
- 6日(水) 4年長野市見学
- 8日(金) SC来校日午前
- 12日(火) 高学年参観日・PTA講演会

- 14日(木) 佐久市学事職員会(全校3時間)
5年2組授業公開のため5時間
- 15日(金) 6年劇団四季芸術鑑賞会
- 21日(木) 低学年参観日・PTA講演会
- 22日(金) SC来校日 午前、クラブ③
- 25日(月) 冬日課開始(～12/26)
- 26日(火) 全校4時間(職員研修のため)
- 27日(水) 来入児発達検査(全校3時間)

「全国学力・学習状況調査の結果から」

本年度、全国の6年生が行った全国学力・学習状況調査の結果をもとに、本校児童の学力の実態分析を行いました。

1【国語】

- 全体の正答率について、全国、長野県の平均とほぼ同じ結果となりました。
- 学習指導要領の内容の「思考力、判断力、表現力等」において、全国、長野県の平均をやや上回り、特に「思考力、判断力、表現力等」のうち「読むこと」で長野県の平均をやや上回りました。
- 問題形式では、「記述式」で全国、長野県ともに平均をやや上回り、「選択式」ではほぼ同じでした。
- いずれの問題においても無回答率が低いことが特徴として挙げられます。

2【算数】

- 全体の正答率について、全国の平均をやや下回り、長野県の平均とほぼ同じ結果となりました。
- 「知識・技能」においては、全国、長野県とほぼ同じ結果でしたが、「思考・判断・表現」において全国の平均をやや下回り、学習指導要領の領域「変化と関係」の問題で全国、長野県ともに平均を下回りました。
- 問題形式では、「選択式」で長野県の平均とほぼ同じでした。「短答式」「記述式」では長野県の平均をやや下回りました。

3【今後に向けて】

今年度の傾向としてあげられるのが、国語の「記述式」の問題形式における正答率の高さと、無回答率の低さです。これは、本校のグランドデザインにある重点「ちがいをチカラにかえる授業づくり」の中で、「書く」ことを大切にされた言語活動や、自分と友だちの考えを交流する「アイデア交換」など、日々の実践において、自分の考えを深め、表現する力を高める授業に、教師、子どもが一体となって、粘り強く取り組んできた成果だと思えます。一方で、算数における「記述式」「短答式」の問題の正答率はさらに高める余地があります。文章・図・表などで表される様々な情報の中から、必要な情報を整理し、順序立てて考えるような学習場面を、算数に限らず、様々な教科でも位置づけていきます。また、「自分の考えを順序立てて書き表す力」をつけていくことで、問われていることや条件を整理したり、考えを論理的に組み立てたりする力を伸ばしていきたいと思えます。

今後も、本校職員一丸となって子どもたちに魅力ある授業を提供できるように授業改善の工夫を重ねていきます。引き続き、学習問題の解決に向けて、一人一人が自分の生活体験や既習の学習から学びの見通しをもち、友とアイデアを交換しながら、自ら思考し、探究する授業作りに取り組んでいきます。また、学習した内容や経験、そこから感じたこと、生まれた疑問などを、自分の言葉で表現し、次の学びへつなげていく活動を大切にしていくことで、できた喜びやわかった実感、自分で学びを広げていく達成感を感じながら、主体的に学習に取り組む態度を育てていきます。

4【生活の様子】

- ① 人が困っているとき、進んで助けたいと思っている児童が多い。
- ② 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童が多い。
- ③ 自分と違う意見について考えることを楽しいと思っている児童が多い。
- ④ 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりしようと考えている児童が多い。
- ⑤ 自分自身のよさや友達との関係について自信を持っていない児童もいる。

※ 人との関わりや社会との関わりに前向きな気持ちを持っている子どもが多くいることを嬉しく思います。普段から、学校や地域での人との関わりに充実感をもっていることが、この結果につながっているのだと思えます。また、自分と違う意見について考えたり、授業で学んだことを生活の中に生かしたりすることに意欲的に向かっている児童が多いことから、本校の学校目標にある「ちがいをチカラにかえる」力の伸長が期待されます。一方で自分自身のよさに自信をもつことが難しかったり、友達との関係に不安を感じたりしている子もいます。ご家庭や地域の方々と連携しながら、日々の学習活動はもちろん、道徳や様々な行事、地域の活動などの中で、ありのままの自分のよさを実感したり、友達との関係について考え合ったりする場面を位置づけ、さらに充実させてまいります。今後ご家庭や地域のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

(文責：教頭 志摩 宏道)